



NST通信

お知らせ

◆委員会

2月27日(木) 16時00分～ 講義室
 ◇成果発表 HCU・3F・4E・4W・5F・N2・N3

◆勉強会

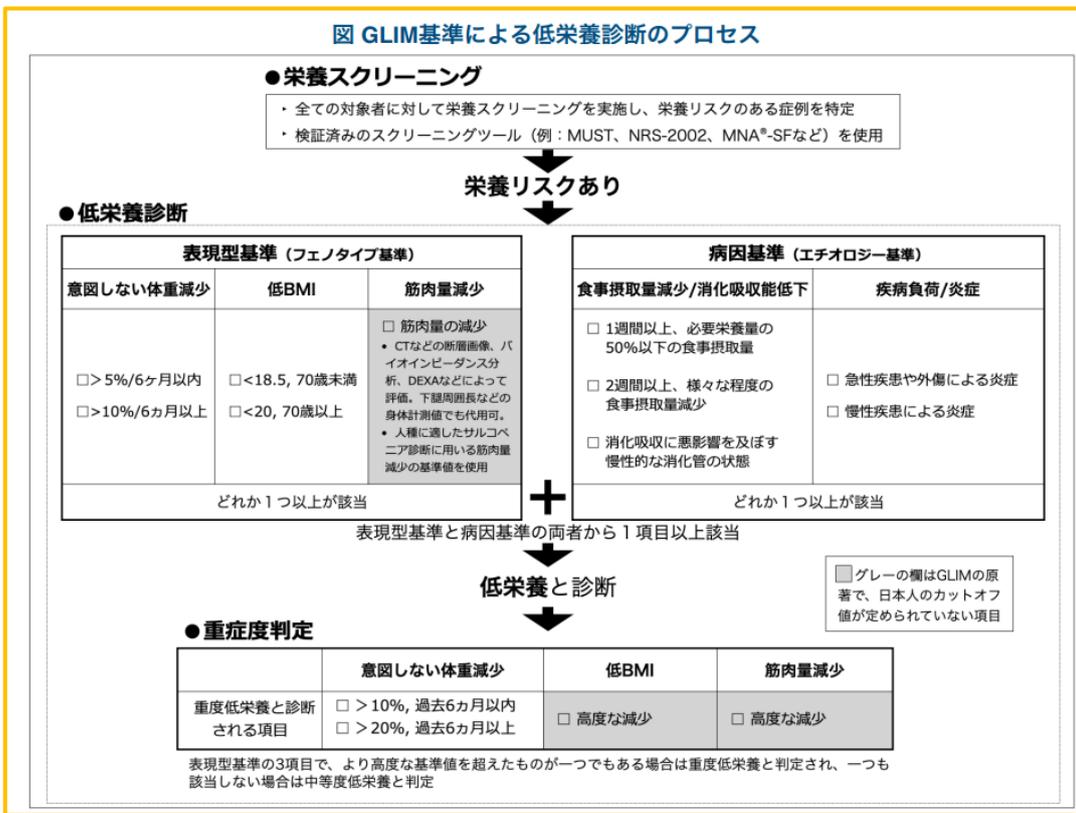
3月27日(木) 17時40分～ 大会議室
 ◇症例検討 4E
 ◇NST まめ知識講座 臨床検査技師



NST通信では各部署のNST委員の方に記事担当をお願いしてトピックスなどを紹介しています。今月は**4W**の担当です。新しい栄養評価**(GLIM)基準**についてご紹介します

GLIM(グリム)基準とは 世界の主要な臨床栄養学会が協力し、「Global Leadership Initiative on Malnutrition (GLIM)」として、**新しい成人の低栄養診断基準を提唱**しました。GLIM基準は、従来の食物摂取不足による低栄養に加え、**医療施設における疾患関連性低栄養も考慮**されており、**低栄養の診断及び栄養治療における世界標準の基準**、「世界の共通言語」となることが期待されています。

図 GLIM基準による低栄養診断のプロセス



低栄養は治療効果の低下や、合併症のリスクの増加を引き起こすため、医療機関では**低栄養対策が重要な課題**となっています。この基準により、世界的に一貫した低栄養の評価が可能となり、**効果的な栄養治療が提供される事が期待**されています。当院でも導入を検討中です。



参考: 日本栄養治療学会 HP

冬こそ気を付けたい! 脱水について

冬なのに脱水?と思われるかも知れませんが、**乾燥**する冬場も脱水に注意が必要です。

体液は汗や尿のほか、**皮膚からも水分蒸発**によっても外へ出て行きます。湿度が低く、乾燥する季節はこの**水分蒸発が進む**ため、より**体液が失われやす**くなります。



他にも、冬場の脱水に気を付けたい理由があります

- ①暑い夏と比べ、喉の渇きを感じ難く、飲水量が減る
- ②高齢者は加齢の影響で喉の渇きを感じにくくなる
- ③エアコンの使用で室内の空気が乾燥する (加湿器の併用もお勧めです)

脱水により、血中の水分が不足すると、**血栓**が出来やすくなり、**脳卒中**や**心筋梗塞**のリスクも高まります。夏だけでなく、冬も意識して水分を摂りましょう!

特に、**入浴前後や起床時・就寝前も、水分摂取の良いタイミング**です。気がついたときに、コップ1杯の水やお茶を飲むよう心がけましょう!

参考: 沢井製薬、大塚製薬、OS-1、岡山市ホームページより



栄養管理室